



KKG-5

1 準備する

対応機器

タブレット (iPad/Android) に
モニトレCTGアプリをインストールします。

※インターネット接続は初回起動時のみ必要です。

2 モードを選ぶ

目的に合わせてモードを選択します。

ファシリテータ用モニタ

演習の進行・管理を行うモード

症例の再生・停止・イベント設定、

バイタル値の変更などが可能

受講者用モニタ

受講者がCTGを観察・判読するモード

バイタルの表示のみで、

操作はできません

事例作成・編集

オリジナル事例の作成・編集は、

④と同じ手順で波形や

母体バイタルを変更して行います。

3 症例を選び再生する

事例(ケース)を選択し、再生を開始します。



4 波形と母体バイタルの変更方法

A 波形の変更

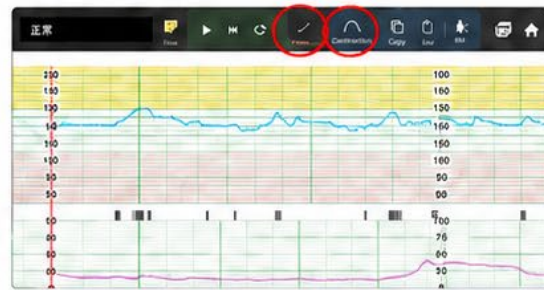
ファシリテータ用モニタで
操作します。

- 上部ツールバーで
「FHR」または
「Contraction」を
選択します。
- 描画機能を使って
波形を描画・修正します。
- 必要に応じて再生しながら
変化を加えることができます。

① ツールを選択



② 波形を描画・修正



B 母体バイタルの変更

ファシリテータ用モニタで
操作します。

- 上部の母体バイタル項目
(MHR, BP, SpO₂, RR, Temp)
を選択して変更します。
- 変更した内容は
表示に反映されます。
- 受講者用モニタにも
連動して表示できます。

① 母体バイタル項目を選択して変更



変更後の表示(連動)



変更のポイント

- 波形とバイタルを
組み合わせて
状況変化を演出できます。
- 症例や事例作成に応じた
活用ができます。
- 受講者の観察・判断
トレーニングに
役立ちます。

主な機能



事例ライブラリ
多様な事例を収録



再生コントロール
再生・停止・早送り・
巻き戻し



注釈機能
重要なポイントを
記録



データ保存
演習データを
保存・管理



効果的な使い方のコツ

- ✓ 適度前に学習目標を共有しましょう
- ✓ 波形の変化に注目する視点を持ちましょう
- ✓ チームでのディスカッションを大切にしましょう
- ✓ 振り返りで学びを深めましょう

ご利用にあたって

- ・本製品は教育・トレーニング専用です。
- ・実際の診療・診断には使用できません。
- ・医療機器ではありません。

推奨環境

- ・iPad iOS 13.0以上
- ・Android 8.0以上
- ・画面サイズ 8インチ以上推奨



ものづくりで教育に感動を

KYOTO KAGAKU

製品情報・会社サイトはこちら

www.kyotokagaku.com/jp/

